



ケアサポート志保 いほっこいだよ

株式会社 志保
富士宮市野中1044-3
TEL : 0544-22-0166
FAX : 0544-66-4722
監修 石川

発行日
R8.7.10



梅雨が明け暑さが増してきましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。
ALS患者である会長が設立した障害者グループホーム「ケアサポート志保」。24
時間医療的ケアを提供し、ご入居様が安心して暮らせる居場所です。ご入居者
様たちとの対話を通じ、笑顔が広がり、思わぬ奇跡も生まれます。「『生きる』では
なく、『生きる』人になりたい」という会長の姿を追った番組「SBSスペシャル
笑って生きる一生～私が生きる場所～」が、昨年の5月にSBSテレビにて放送さ
れました。もう一度ご覧になりたい方、見逃してしまった方、YouTubeでもアッ
プロードされておりますので、よかったですらご覧になってください。

現在のケアサポート志保

・グループホーム

残り

1 室

空き状況

・訪問介護

空き状況

平日の医療的ケア(喀痰吸引
や経管栄養)が必要な方の訪
問介護も可能です！



詳細につきましては
お電話にて
お問い合わせ下さい。

消火器の取扱いについての施設内研修

深沢消防さんによる消火器の取扱いについての施設内研修が行われました。
出火に居合わせたら、初期対応の3原則として…



①「通報」②「初期消火」③「避難」の順に行動することが大切です。

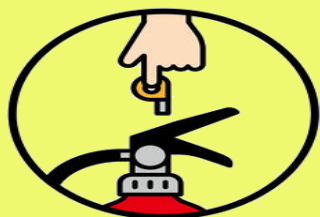
また、消火器の正しい使用方法を知っておくと初期消火にもつながり、大きな火災にならずに済むので、日ごろから地域の消火器の場所や、施設内の消火器の設置場所も確認しておくこといいでしょう。



火災を発見したら

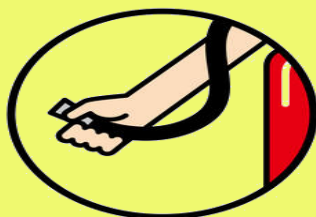
- 1.「火事だ」と大声で周囲に知らせる。
火災通報器があれば押す。
- 2.落ち着いて消防署「119」に通報する。
管理責任者、防火責任者へ連絡。
- 3.協力して初期消火にあたる。危険物の排除に努める。
- 4.無理せず避難する。

消火器の使い方



step 1

安全栓を引き抜く



step 2

ノズルを火元に向ける



step 3

レバーを強く握る

初期消火は、火災発生してから2分間がカギです！
もし、消火活動中に身の危険を感じたら消火活動より命を優先して下さい！

編集後記

今年もあっという間に折り返し地点を過ぎましたね。これからさらに暑さが厳しくなりますので、皆様もどうぞご自愛いただき、素敵な夏をお過ごしください。

志保へのお問い合わせはこちら↓

☎.0544-22-0166 📠.0544-66-4722



志保HP



ブログ